

## 院長にインタビュー

院長  
すず き ひろ やす  
**鈴木 博康** 先生

“患者様の人生に関わらせていただけた”と、無上の喜びを感じる。

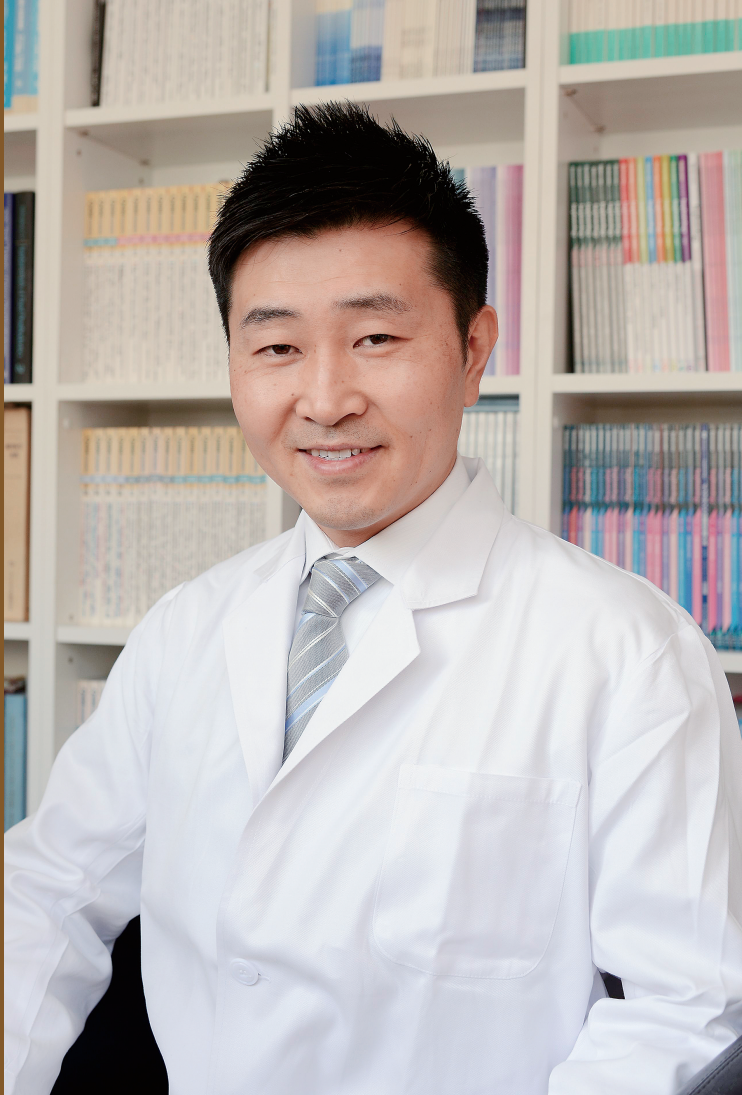
「国際デンタルクリニック千葉 インプラント&審美・矯正センター」は、複数のクリニックを全国展開する「医療法人社団敬潤会」の歯科クリニックで、特にインプラント治療に大きな強みを持っています。院長を務める鈴木博康先生はインプラント治療分野において豊富なキャリアを持つ気鋭の歯科医師。今回はそんな鈴木先生に気になるインプラントのことやクリニックのことなどについて伺いました。

### インプラントの治療は、生活に質、人生の質、引いては生命の質を向上させることが出来る

—— まずはいきなりですが、鈴木先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

インプラント治療とは、歯を失った方にとって、天然の歯にもっとも近い機能や審美性を回復することで生活の質、人生の質、ひいては生命の質が向上することではないでしょうか。

歯が無ければ得ることのできない快適さや、食事の楽しさ、生きることの喜びを感じていただけたと思います。



—— それでは、実際にインプラントにされた方のお声はいかがでしょう？

皆さん共通して言われるのは、美味しく食べられるようになり、食事が楽しくなったという点です。女性の方ではご旅行の際に、お友達の前で入れ歯を外して掃除する事がなくなりました、ということや、男性では活力が湧いて仕事や趣味に積極的になったなどと笑顔で仰っていただけます。

—— なるほど、人生に前向きになられたということですね。

メリットの多いインプラントですが、やはり「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょうか？

一般的にインプラントは全身麻酔や入院などが必要な大掛かりな手術というイメージが強いようですが、当院のインプラントはデジタル技術を駆使したサージカルガイド※を使用し、患者様に身体的な負担が少ない治療を行っております。しかも短時間で済みますので、「えっ、もう終わったの？」と



皆さん必ず驚かれますよ（笑）。

また、フラップレス手術という術式で、切らず、縫わないため、出血もごくわずかで痛みや腫れが少ないのが特長です。仕事中に職場からお車で手術に来院され、そのまま運転して仕事に復帰する、その程度です。イメージできますかね？（笑）

※コンピュータを駆使し、より正確なシミュレーションを行った上でインプラント治療を行うシステム。

### 歯科治療という仕事が たまらなく好き まるで生きがいのように感じる

—— 何かインプラント治療のイメージがガラリと変わるお話ですね。

今のお話を聞くとインプラント治療は急速に進化しているようなのですが、そのようなインプラントの技術や知識をどのように習得していらっしゃいますか？

日本国内の学会やセミナーに参加するのはもちろんですが、毎年必ず海外の大規模な学会などにも参加して最新の情報を得るようにしています。また、私どもの医療法人では、インプラント治療に携わるスタッフも多く、それぞれ担当している症例も豊富なこともあり、メール等を活用した日常的な情報交換には特に力を入れています。さらに、様々な症例に対応できるよう、法人内において定期的に症例検討会やセミナーを行って常に技術の革新に努めています。

—— 数多くの症例に対する知見が蓄積されて行くのは強みですね。では患者様とコミュニケーションをとる上で心掛けている点はどのようなところでしょうか？

皆さん、どなたも歯科医院が好きだという方はまずいらっしゃいません（笑）。例外なく、とても緊張されているので、スタッフ共々笑顔でお迎えするよう意識しています。まずは安心していただくのが医院の務めです。患者様の口腔内の状態を改善させていただきたい気持ちは誰にも負けません。こちらが一方向的に説明するのではなく、まずはお困りのことを何でも気軽に話していただけるよう心掛けています。

—— しっかり悩みを聞いていただけると患者様も安心されますね。それでは鈴木先生、ずばり！クリニックの強みはどこでしょうか？

私どもはインプラントだけが得意なだけではなく、患者様のお口の中全体を最善の状態に導くためのあらゆる治療を行っております。

まず精密な検査をさせていただき、患者様にとってよりよい治療計画をご提案致します。もちろんご納得いただけるまで詳しくご説明させていただきますのでご安心ください。最新のCTやデジタルスキャナーを使用して精密な診断から手術を行い、質の高い補綴物（人工歯等）の作成も可能です。

—— 治療前に詳細にお口の中を調べていただけるのなら安心ですね。

ところで全く話は変わるのですが、先生は休日をどのように過ごされていますか？

歯科治療という仕事がたまらなく好きで、まるで生きがいのように感じていますが、普段休みが少ない分、家族との時間を大切にしています。家族での旅行や小学生の息子と一緒に体を動かし、遊んだりしてリフレッシュしています。また、家や車の掃除をすることで、すっきりと心を落ち着かせています。

—— それでは、最後に一つ伺います。鈴木先生にとって、この仕事の喜びとは何でしょうか？

患者様が健康を取り戻し、元気になられた姿をみられることがたまらなく嬉しいです。そして「治療してもらったこの状態を維持したいから、これからも末永くお付き合いさせてくださいね」とお願いされると、単なる部分的な治療ではなく、「患者様の人生に関わらせていただけた」と無上の喜びを感じます。